

B.2 モニタリング実績（本店）

（１）活動量（燃料消費量、生成熱量、生産量等）

モニタリング項目			モニタリング方法			モニタリング実績		備考
記号	定義	単位	分類 ※1	概要	頻度	実績値	計測対象期間 (年月日～年月日)	
ELPJ	プロジェクト実施後の照明設備における電力使用量	kWh	C	カタログ値と営業日数及び年間照明稼働時間をもとに算定する。	月	54,011.5	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -1	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1F 出荷口倉庫前)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -2	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (出荷口倉庫)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -3	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (入荷口倉庫前)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -4	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (入荷口倉庫G-L)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -5	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (入荷口倉庫O-F)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -6	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (入荷口倉庫O-F)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -7	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (入荷口倉庫O-F)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -8	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (入荷口倉庫B)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -9	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (入荷口倉庫B)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	

T _{PJ} -10	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (店舗)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	7,344.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -11	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (事務所)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	7,344.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -12	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (サーバー室)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	7,344.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -13	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (中2F倉庫A)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -14	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (倉庫B-E)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -15	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (倉庫F-1)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -16	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (2F 3-02エリア)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -17	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (3-01エリア)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -18	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (3-03エリア)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -19	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (3-04エリア)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -20	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (ロッテリア)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -21	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (魚蔵)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -22	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (ローソン)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	

T _{PJ} -23	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (3F 5-01エリア)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -24	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (5-02エリア)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -25	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (5-03エリア)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6,528.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -26	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1F 外部プラケット)	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8,526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -27	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (看板灯(外部))	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8,526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	

※1 プロジェクト計画書に記載した分類（分類A・B・Cのいずれか）とすること。

(2) 係数 (単位発熱量、排出係数、エネルギー消費効率、物性値等)

モニタリング項目			モニタリング方法			モニタリング実績		備考
記号	定義	単位	分類 ※1	概要	頻度	実績値	計測対象期間 (又は計測時期)	
R _{PJ} -1	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (1F出荷口倉庫前)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	163.8	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -2	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (出荷口倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	432.9	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -3	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (入荷口倉庫前)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	245.7	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -4	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (入荷口倉庫G-L)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	344.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -5	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (入荷口倉庫O-F)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	946.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -6	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (入荷口倉庫O-F)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	38.4	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -7	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (入荷口倉庫O-F)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	67.6	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -8	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (入荷口倉庫B)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	265.8	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -9	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (入荷口倉庫B)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	21.5	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -10	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	432.9	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -11	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (事務所)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,816.3	カタログ値	パナソニック(株)

R _{PJ} -12	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (サーバー室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—		カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -13	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (中2F 倉庫A)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—		カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -14	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (倉庫B-E)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	602.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -15	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (倉庫F-1)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	279.5	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -16	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (2F 3-02エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	258.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -17	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (3-01エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	193.5	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -18	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (3-03エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	172.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -19	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (3-04エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	86.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -20	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (ロッテリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	107.5	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -21	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (魚蔵)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	21.5	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -22	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (ローソン)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	215.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -23	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (3F 5-01エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	258.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -24	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (5-02エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	344.0	カタログ値	パナソニック(株)

R _{PJ} -25	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (5-03エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	430.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -26	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (1F 外部プラケット)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	16.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -27	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (看板灯(外部))	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	176.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -1	ベースラインの照明設備の消費電力 (1F 出荷口倉庫前)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	540	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -2	ベースラインの照明設備の消費電力 (出荷口倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,144	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -3	ベースラインの照明設備の消費電力 (入荷口倉庫前)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	810	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -4	ベースラインの照明設備の消費電力 (入荷口倉庫G-L)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	736	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -5	ベースラインの照明設備の消費電力 (入荷口倉庫O-F)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	2,024	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -6	ベースラインの照明設備の消費電力 (入荷口倉庫O-F)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	40	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -7	ベースラインの照明設備の消費電力 (入荷口倉庫O-F)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	180	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -8	ベースラインの照明設備の消費電力 (入荷口倉庫B)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	528	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -9	ベースラインの照明設備の消費電力 (入荷口倉庫B)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	46	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -10	ベースラインの照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,144	カタログ値	パナソニック(株)

R _{BL} -11	ベースラインの照明設備の消費電力 (事務所)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	3,608	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -12	ベースラインの照明設備の消費電力 (サーバー室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—		カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -13	ベースラインの照明設備の消費電力 (中2F 倉庫A)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—		カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -14	ベースラインの照明設備の消費電力 (倉庫B-E)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,316	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -15	ベースラインの照明設備の消費電力 (倉庫F-1)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	611	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -16	ベースラインの照明設備の消費電力 (2F 3-02エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	564	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -17	ベースラインの照明設備の消費電力 (3-01エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	423	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -18	ベースラインの照明設備の消費電力 (3-03エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	376	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -19	ベースラインの照明設備の消費電力 (3-04エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	188	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -20	ベースラインの照明設備の消費電力 (ロETTEリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	235	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -21	ベースラインの照明設備の消費電力 (魚蔵)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	47	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -22	ベースラインの照明設備の消費電力 (ローソン)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	470	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -23	ベースラインの照明設備の消費電力 (3F 5-01エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	564	カタログ値	パナソニック(株)

R _B L-24	ベースラインの照明設備の消費電力 (5-02エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	752	カタログ値	パナソニック(株)
R _B L-25	ベースラインの照明設備の消費電力 (5-03エリア)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	940	カタログ値	パナソニック(株)
R _B L-26	ベースラインの照明設備の消費電力 (1F 外部プラケット)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	44	カタログ値	パナソニック(株)
R _B L-27	ベースラインの照明設備の消費電力 (看板灯 (外部))	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	320	カタログ値	パナソニック(株)
CEFelectricity	電力のCO ₂ 排出係数	tCO ₂ /kWh	III	デフォルト値を使用する	検証申請時に最新のものを使用	0.000544	デフォルト値 t<1年 (2017年3月～2017年3月)	
						0.000544	デフォルト値 t<1年 (2017年4月～2018年2月)	
						0.0005065	デフォルト値 1年<t<2.5年 (2018年3月～2018年3月)	
						0.0005065	デフォルト値 1年<t<2.5年 (2018年4月～2019年9月)	
						0.000462	デフォルト値 2.5年<t (2019年10月～2020年6月)	

※1 プロジェクト計画書に記載した分類 (分類 I・II・IIIのいずれか) とすること。

B.3 排出削減量の算定方法（本店）

B.3.1 排出削減量の評価

（1）算定の対象とした排出活動に基づく排出削減量の算定

注）主要排出活動及び、付随的な排出活動のうちプロジェクト計画書において「排出量を算定する」とした活動のモニタリング結果に基づき排出削減量を算定すること。

$$ER = EM_{BL} - EM_{PJ} \quad (\text{式1})$$

記号	定義	単位	算定値
<i>ER</i>	算定の対象とした排出活動に基づく排出削減量	tCO2	33.4
<i>EM_{BL}</i>	ベースライン排出量 ※1	tCO2	60.9
<i>EM_{PJ}</i>	プロジェクト実施後排出量 ※2	tCO2	27.4

※1 B.3.2のベースライン排出量で算定した全ての排出量の総和を記載すること。

※2 B.3.4のプロジェクト実施後排出量で算定した全ての排出量の総和を記載すること。

※3 B.3.4まで入力後、自動計算されます。

（2）付随的な排出活動に基づく排出量の影響度による評価

注）プロジェクト計画書において「排出量を算定する。ただし、排出量のモニタリングを省略し、影響度により排出量を評価する」と選択したプロジェクト実施後の付随的な排出活動の排出量の評価を行うこと。（1）で算定した排出削減量に対して計画書で定めた影響度を乗じて算定を行うこと。

排出活動	影響度 (%) ※1	排出量 (tCO2)

※1 プロジェクト計画書で評価した影響度を記載すること。

（3）排出削減量の評価

注）（1）で算定した排出削減量から（2）で評価した排出量を差し引くことにより、排出削減量を算定すること。

記号	定義	単位	算定値
<i>ER</i>	排出削減量	tCO2	33.4
	(1)で算定した排出削減量	tCO2	33.4
	(2)で評価した排出量(※1)	tCO2	0.0

※1 (2)で評価した排出量の総和を記載すること。行を追加して記載した場合には、合計の参照範囲を確認すること。

B.3.2 プロジェクト実施後排出量

注) 主要排出活動及び、付随的な排出活動のうちプロジェクト計画書において「排出量を算定する」とした排出活動について、プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、各パラメータの定義及び本報告において認証を申請する期間の実績値を表中に記載すること。

(1) 主要排出活動

(考え方) ※1 方法論006のプロジェクト実施後の照明設備の電力使用量から算定する

$$EM_{PJ} = EL_{PJ} \times CEF_{electricity,t} \quad (\text{式2})$$

$$EL_{PJ} = R_{PJ} \times T_{PJ} \quad (\text{式3})$$

記号	定義	単位	実績値
$EM_{PJ,M}$	プロジェクト実施後の主要排出量	tCO2	27.4
$EM_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の排出量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2	0.8
$EL_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	kWh	1,454
$CEF_{electricity,t,A}$	電力のCO2排出係数 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	h	4,900
$EM_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2	8.0
$EL_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	kWh	14,762
$CEF_{electricity,t,B}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	h	49,945
$EM_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年<t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	tCO2	0.7
$EL_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	kWh	1,390
$CEF_{electricity,t,C}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	h	4,697
$EM_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2	12.3
$EL_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	kWh	24,356
$CEF_{electricity,t,D}$	電力のCO2排出係数 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	h	82,376
$EM_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の排出量 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	tCO2	5.6
$EL_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	kWh	12,050
$CEF_{electricity,t,E}$	電力のCO2排出係数 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	tCO2/kWh	0.000462
$T_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	h	40,782

※1 主要排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

(2) 付随的な排出活動

(考え方) ※1 本事業で適用する方法論では、ベースラインの付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

(式)

記号	定義	単位	算定値
$EM_{P,S}$	プロジェクト実施後の付随的な排出量	tCO2/年	

※1 付随的な排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

(2) 付随的な排出活動

本事業で適用する方法論では、プロジェクト実施後の付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

B.3.3 ベースライン排出量の考え方

注) プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。
また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、評価に用いるパラメータの説明及び報告対象期間の実績値を表中に記載すること。

(1) ベースライン排出量の考え方

本プロジェクトにおけるベースライン排出量は、プロジェクト実施後の稼働時間で、プロジェクト実施後の照明設備ではなく、ベースラインの照明設備を稼働する場合に想定されるCO2排出量とする。

(2) ベースライン活動量（発電電力量、蒸気の供給量又は製品の生産量等）の算定式

$$T_{BL} = T_{PJ} \quad (\text{式4})$$

記号	定義	単位	実績値
T_{BL}	ベースラインの照明設備の稼働時間（期間合計）	h	182,700
$T_{BL,A}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（t<1年 2017年3月～2017年3月）	h	4,900
$T_{BL,B}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月）	h	49,945
$T_{BL,C}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月）	h	4,697
$T_{BL,D}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年<t<2.5年 2019年4月～2019年9月）	h	82,376
$T_{BL,E}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（2.5年<t 2019年10月～2020年6月）	h	40,782
T_{PJ}	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（期間合計）	h	182,700
$T_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（t<1年 2017年4月～2018年2月）	h	4,900
$T_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月）	h	49,945
$T_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月）	h	4,697
$T_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年<t<2.5年 2019年4月～2019年9月）	h	82,376
$T_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（2.5年<t 2019年10月～2020年6月）	h	40,782

B.3.4 ベースライン排出量

注) プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。
また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、評価に用いるパラメータの説明及び報告対象期間の実績値を表中に記載すること。

(1) 主要排出活動

$$EM_{BL} = R_{BL} \times T_{BL} \times CEF_{electricity,t} \quad (\text{式5})$$

記号	定義	単位	実績値
$EM_{BL,M}$	ベースラインの主要排出量	tCO2	60.9
$EM_{BL,A}$	ベースラインの照明設備の排出量 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	tCO2	1.8
$EL_{BL,A}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	kWh	3,226
$CEF_{electricity,t,A}$	電力のCO2排出係数 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{BL,A}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	h	4,900
$EM_{BL,B}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	tCO2	17.8
$EL_{BL,B}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	kWh	32,749
$CEF_{electricity,t,B}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{BL,B}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	h	49,945
$EM_{BL,C}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月)	tCO2	1.6
$EL_{BL,C}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月)	kWh	3,083
$CEF_{electricity,t,C}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{BL,C}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月)	h	4,697
$EM_{BL,D}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	tCO2	27.4
$EL_{BL,D}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	kWh	54,035
$CEF_{electricity,t,D}$	電力のCO2排出係数 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{BL,D}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	h	82,376
$EM_{BL,E}$	ベースラインの照明設備の排出量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2	12.3
$EL_{BL,E}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	kWh	26,731
$CEF_{electricity,t,E}$	電力のCO2排出係数 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2/kWh	0.000462
$T_{BL,E}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	h	40,782

(2) 付随的な排出活動

(考え方) ※1 本事業で適用する方法論では、ベースラインの付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

(式)

記号	定義	単位	実績値
EM_{BLS}	ベースラインの付随的な排出量	tCO2/年	

※1 付随的な排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

B.2 モニタリング実績（物流センター）

(1) 活動量（燃料消費量、生成熱量、生産量等）

モニタリング項目			モニタリング方法			モニタリング実績		備考
記号	定義	単位	分類※1	概要	頻度	実績値	計測対象期間 (年月日～年月日)	
EL-PJ	プロジェクト実施後の照明設備における電力使用量	kWh	C	カタログ値と営業日数及び年間照明稼働時間をもとに算定する。	月	146,914.5	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -1	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (メンテナンス・事務室)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6520.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -2	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (店舗)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6520.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -3	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1,2階廊下)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -4	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (工場・シール工場)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6520.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -5	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (シール工場、工場、店舗)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6520.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -6	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (店舗)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6520.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -7	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (第2倉庫)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -8	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (第3倉庫)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -9	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (食品管理室)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -10	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (第1倉庫軒下)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -11	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (第2倉庫軒下)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -12	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (店舗トイレ)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6520.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -13	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (店舗、1階事務所風除)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6520.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -14	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (室外機置場)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -15	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (室外機置場)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -16	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (2階屋上)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -17	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (第4倉庫)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -18	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (倉庫)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -19	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1階軒下、店舗軒下)	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5703.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -20	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (外灯)	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	2436.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -21	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (看板灯)	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	2436.0	2017年3月1日～2020年6月30日	

※1 プロジェクト計画書に記載した分類（分類A・B・Cのいずれか）とすること。

(2) 係数(単位発熱量、排出係数、エネルギー消費効率、物性値等)

モニタリング項目			モニタリング方法			モニタリング実績		備考
記号	定義	単位	分類 ※1	概要	頻度	実績値	計測対象期間 (又は計測時期)	
R _{PJ} -1	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (メンテナンス・事務室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	3,321.6	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -2	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	2,366.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -3	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (1,2階廊下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	288.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -4	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (工場・シール工場)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	664.5	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -5	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (シール工場、工場、店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	4,895.1	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -6	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,376.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -7	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (第2倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	202.8	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -8	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (第3倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,065.6	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -9	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (食品管理室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	33.8	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -10	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (第1倉庫軒下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	79.2	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -11	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (第2倉庫軒下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	627.9	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -12	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (店舗トイレ)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	240.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -13	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (店舗、1階事務所風除)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	133.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -14	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (室外機置場)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	170.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -15	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (室外機置場)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	24.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -16	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (2階屋上)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	371.7	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -17	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (第4倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	225.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -18	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	7,476.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -19	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (1階軒下、店舗軒下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	123.2	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -20	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	505.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{PJ} -21	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (看板灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—		カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -1	ベースラインの照明設備の消費電力 (メンテナンス・事務室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	8,160.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -2	ベースラインの照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	6,380.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -3	ベースラインの照明設備の消費電力 (1,2階廊下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	736.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -4	ベースラインの照明設備の消費電力 (工場・シール工場)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,320.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -5	ベースラインの照明設備の消費電力 (シール工場、工場、店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	14,194.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -6	ベースラインの照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	2,240.0	カタログ値	パナソニック(株)
R _{BL} -7	ベースラインの照明設備の消費電力 (第2倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	765.0	カタログ値	パナソニック(株)

R _{BL} -8	ベースラインの照明設備の消費電力 (第3倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	3,008.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -9	ベースラインの照明設備の消費電力 (食品管理室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	94.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -10	ベースラインの照明設備の消費電力 (第1倉庫軒下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	282.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -11	ベースラインの照明設備の消費電力 (第2倉庫軒下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	2,162.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -12	ベースラインの照明設備の消費電力 (店舗トイレ)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	400.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -13	ベースラインの照明設備の消費電力 (店舗、1階事務所風除)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	840.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -14	ベースラインの照明設備の消費電力 (室外機置場)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	215.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -15	ベースラインの照明設備の消費電力 (室外機置場)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	40.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -16	ベースラインの照明設備の消費電力 (2階屋上)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,200.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -17	ベースラインの照明設備の消費電力 (第4倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,750.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -18	ベースラインの照明設備の消費電力 (倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	21,000.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -19	ベースラインの照明設備の消費電力 (1階軒下、店舗軒下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	432.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -20	ベースラインの照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,500.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -21	ベースラインの照明設備の消費電力 (看板灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—		カタログ値	パナソニック㈱
CEP _{electricity}	電力のCO ₂ 排出係数	tCO ₂ /kWh	III	デフォルト値を使用する	検証申請時に最新のものを使用	0.000544	デフォルト値 t<1年 (2017年3月～2017年3月)	
						0.000544	デフォルト値 t<1年 (2017年4月～2018年2月)	
						0.0005065	デフォルト値 1年<t<2.5年 (2018年3月～2018年3月)	
						0.0005065	デフォルト値 1年<t<2.5年 (2018年4月～2019年9月)	
						0.000462	デフォルト値 2.5年<t (2019年10月～2020年6月)	

※1 プロジェクト計画書に記載した分類（分類Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのいずれか）とすること。

B.3 排出削減量の算定方法（物流センター）

B.3.1 排出削減量の評価

(1) 算定の対象とした排出活動に基づく排出削減量の算定

注) 主要排出活動及び、付随的な排出活動のうちプロジェクト計画書において「排出量を算定する」とした活動のモニタリング結果に基づき排出削減量を算定すること。

$$ER = EM_{BL} - EM_{PJ} \quad (\text{式1})$$

記号	定義	単位	算定値
ER	算定の対象とした排出活動に基づく排出削減量	tCO2	130.4
EM_{BL}	ベースライン排出量 ※1	tCO2	205.2
EM_{PJ}	プロジェクト実施後排出量 ※2	tCO2	74.8

※1 B.3.2のベースライン排出量で算定した全ての排出量の総和を記載すること。

※2 B.3.4のプロジェクト実施後排出量で算定した全ての排出量の総和を記載すること。

※3 B.3.4まで入力後、自動計算されます。

(2) 付随的な排出活動に基づく排出量の影響度による評価

注) プロジェクト計画書において「排出量を算定する。ただし、排出量のモニタリングを省略し、影響度により排出量を評価する」と選択したプロジェクト実施後の付随的な排出活動の排出量の評価を行うこと。(1)で算定した排出削減量に対して計画書で定めた影響度を乗じて算定を行うこと。

排出活動	影響度 (%) ※1	排出量 (tCO2)

※1 プロジェクト計画書で評価した影響度を記載すること。

(3) 排出削減量の評価

注) (1)で算定した排出削減量から(2)で評価した排出量を差し引くことにより、排出削減量を算定すること。

記号	定義	単位	算定値
ER	排出削減量	tCO2	130.4
	(1)で算定した排出削減量	tCO2	130.4
	(2)で評価した排出量(※1)	tCO2	0.0

※1 (2)で評価した排出量の総和を記載すること。行を追加して記載した場合には、合計の参照範囲を確認すること。

B.3.2 プロジェクト実施後排出量

注) 主要排出活動及び、付随的な排出活動のうちプロジェクト計画書において「排出量を算定する」とした排出活動について、プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、各パラメータの定義及び本報告において認証を申請する期間の実績値を表中に記載すること。

(1) 主要排出活動

(考え方) ※1 方法論006のプロジェクト実施後の照明設備の電力使用量から算定する

$$EM_{PJ} = EL_{PJ} \times CEF_{electricity,t} \quad (式2)$$

$$EL_{PJ} = R_{PJ} \times T_{PJ} \quad (式3)$$

記号	定義	単位	実績値
$EM_{PJ,M}$	プロジェクト実施後の主要排出量	tCO2	74.8
$EM_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の排出量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2	2.4
$EL_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	kWh	4,486
$CEF_{electricity,t,A}$	電力のCO2排出係数 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	h	3,622
$EM_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2	22.8
$EL_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	kWh	41,852
$CEF_{electricity,t,B}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	h	33,874
$EM_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年<t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	tCO2	1.9
$EL_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	kWh	3,786
$CEF_{electricity,t,C}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	h	3,064
$EM_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2	33.6
$EL_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	kWh	66,345
$CEF_{electricity,t,D}$	電力のCO2排出係数 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2/kWh	0.0005065

$T_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	h	53,712
$EM_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の排出量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2	14.1
$EL_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	kWh	30,446
$CEF_{electricity,t,E}$	電力のCO2排出係数 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2/kWh	0.000462
$T_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	h	24,676

※1 主要排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

(2) 付随的な排出活動

(考え方) ※1 本事業で適用する方法論では、ベースラインの付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

(式)

記号	定義	単位	算定値
EM_{PJS}	プロジェクト実施後の付随的な排出量	tCO2/年	

※1 付随的な排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

(2) 付随的な排出活動

本事業で適用する方法論では、プロジェクト実施後の付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

B.3.3 ベースライン排出量の考え方

注) プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。
また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、評価に用いるパラメータの説明及び報告対象期間の実績値を表中に記載すること。

(1) ベースライン排出量の考え方

本プロジェクトにおけるベースライン排出量は、プロジェクト実施後の稼働時間で、プロジェクト実施後の照明設備ではなく、ベースラインの照明設備を稼働する場合に想定されるCO2排出量とする。

(2) ベースライン活動量（発電電力量、蒸気の供給量又は製品の生産量等）の算定式

$$T_{BL} = T_{PJ} \quad (\text{式4})$$

記号	定義	単位	実績値
T_{BL}	ベースラインの照明設備の稼働時間（期間合計）	h	118,948
$T_{BL,A}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（t<1年 2017年3月～2017年3月）	h	3,622
$T_{BL,B}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月）	h	33,874
$T_{BL,C}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月）	h	3,064
$T_{BL,D}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年<t<2.5年 2019年4月～2019年9月）	h	53,712
$T_{BL,E}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（2.5年<t 2019年10月～2020年6月）	h	24,676
T_{PJ}	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（期間合計）	h	118,948
$T_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（t<1年 2017年4月～2018年2月）	h	3,622
$T_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月）	h	33,874
$T_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月）	h	3,064
$T_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年<t<2.5年 2019年4月～2019年9月）	h	53,712
$T_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（2.5年<t 2019年10月～2020年6月）	h	24,676

B.3.4 ベースライン排出量

注) プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。
また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、評価に用いるパラメータの説明及び報告対象期間の実績値を表中に記載すること。

(1) 主要排出活動

$$EM_{BL} = R_{BL} \times T_{BL} \times CEF_{electricity,t} \quad (式5)$$

記号	定義	単位	実績値
$EM_{BL,M}$	ベースラインの主要排出量	tCO2	205.2
$EM_{BJ,A}$	ベースラインの照明設備の排出量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2	6.7
$EL_{BJ,A}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	kWh	12,309
$CEF_{electricity,t,A}$	電力のCO2排出係数 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{BL,A}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	h	3,622
$EM_{BJ,B}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2	62.5
$EL_{BJ,B}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	kWh	114,819
$CEF_{electricity,t,B}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{BL,B}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	h	33,874
$EM_{BJ,C}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年≤t<2.5年 2018年4月~2019年3月)	tCO2	5.3
$EL_{BJ,C}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2018年4月~2019年3月)	kWh	10,384
$CEF_{electricity,t,C}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{BL,C}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2018年4月~2019年3月)	h	3,064
$EM_{BJ,D}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2	92.2
$EL_{BJ,D}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	kWh	181,986
$CEF_{electricity,t,D}$	電力のCO2排出係数 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{BL,D}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	h	53,712
$EM_{BJ,E}$	ベースラインの照明設備の排出量 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	tCO2	38.6
$EL_{BJ,E}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	kWh	83,491
$CEF_{electricity,t,E}$	電力のCO2排出係数 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	tCO2/kWh	0.000462
$T_{BL,E}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	h	24,676

(2) 付随的な排出活動

(考え方) ※1 本事業で適用する方法論では、ベースラインの付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

(式)

記号	定義	単位	実績値
EM_{BLS}	ベースラインの付随的な排出量	tCO2/年	

※1 付随的な排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

B.2 モニタリング実績（名護店）

（1）活動量（燃料消費量、生成熱量、生産量等）

モニタリング項目			モニタリング方法			モニタリング実績		備考
記号	定義	単位	分類 ※1	概要	頻度	実績値	計測対象期間 (年月日～年月日)	
EL-PJ	プロジェクト実施後の照明設備における電力使用量	kWh	C	カタログ値と営業日数及び年間照明稼働時間をもとに算定する。	月	50,866.4	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -1	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（店舗）	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8150.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -2	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（店舗）	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8150.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -3	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1,2階倉庫）	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	7130.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -4	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（軒下）	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	7130.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -5	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（包丁棚）	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	7130.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -6	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（風除室）	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8150.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -7	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（風除室）	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8150.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -8	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（軒下）	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	7130.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -9	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（外灯）	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -10	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（外灯）	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -11	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（外灯）	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -12	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（外灯）	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -13	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（外灯）	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -14	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（看板灯）	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	

※1 プロジェクト計画書に記載した分類（分類A・B・Cのいずれか）とすること。

(2) 係数 (単位発熱量、排出係数、エネルギー消費効率、物性値等)

モニタリング項目			モニタリング方法			モニタリング実績		備考
記号	定義	単位	分類 ※1	概要	頻度	実績値	計測対象期間 (又は計測時期)	
R _{PJ} -1	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	88.6	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -2	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	3,784.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -3	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (1,2階倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,240.4	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -4	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (軒下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	136.5	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -5	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (包丁棚)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—		カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -6	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (風除室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	45.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -7	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (風除室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	63.2	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -8	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (軒下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	84.7	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -9	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	33.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -10	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	360.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -11	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	192.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -12	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	30.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -13	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	59.5	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -14	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (看板灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	264.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -1	ベースラインの照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	176	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -2	ベースラインの照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	7,920	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -3	ベースラインの照明設備の消費電力 (1,2階倉庫)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	2,464	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -4	ベースラインの照明設備の消費電力 (軒下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	230	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -5	ベースラインの照明設備の消費電力 (包丁棚)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—		カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -6	ベースラインの照明設備の消費電力 (風除室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	90	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -7	ベースラインの照明設備の消費電力 (風除室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	216	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -8	ベースラインの照明設備の消費電力 (軒下)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	297	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -9	ベースラインの照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	60	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -10	ベースラインの照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,600	カタログ値	岩崎電気㈱
R _{BL} -11	ベースラインの照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,200	カタログ値	岩崎電気㈱
R _{BL} -12	ベースラインの照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	68	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -13	ベースラインの照明設備の消費電力 (外灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	100	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -14	ベースラインの照明設備の消費電力 (看板灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	480	カタログ値	パナソニック㈱

CEF _{electricity}	電力のCO ₂ 排出係数	tCO ₂ /kWh	Ⅲ	デフォルト値を使用する	検証申請時に最新のものを使用	0.000544	デフォルト値 t<1年 (2017年3月～2017年3月)	
						0.000544	デフォルト値 t<1年 (2017年4月～2018年2月)	
						0.0005065	デフォルト値 1年<t<2.5年 (2018年3月～2018年3月)	
						0.0005065	デフォルト値 1年<t<2.5年 (2018年4月～2019年9月)	
						0.000462	デフォルト値 2.5年<t (2019年10月～2020年6月)	

※1 プロジェクト計画書に記載した分類（分類Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのいずれか）とすること。

B.3 排出削減量の算定方法（名護店）

B.3.1 排出削減量の評価

（1）算定の対象とした排出活動に基づく排出削減量の算定

注）主要排出活動及び、付随的な排出活動のうちプロジェクト計画書において「排出量を算定する」とした活動のモニタリング結果に基づき排出削減量を算定すること。

$$ER = EM_{BL} - EM_{PJ} \quad (\text{式1})$$

記号	定義	単位	算定値
<i>ER</i>	算定の対象とした排出活動に基づく排出削減量	tCO2	35.0
<i>EM_{BL}</i>	ベースライン排出量 ※1	tCO2	60.9
<i>EM_{PJ}</i>	プロジェクト実施後排出量 ※2	tCO2	25.9

※1 B.3.2のベースライン排出量で算定した全ての排出量の総和を記載すること。

※2 B.3.4のプロジェクト実施後排出量で算定した全ての排出量の総和を記載すること。

※3 B.3.4まで入力後、自動計算されます。

（2）付随的な排出活動に基づく排出量の影響度による評価

注）プロジェクト計画書において「排出量を算定する。ただし、排出量のモニタリングを省略し、影響度により排出量を評価する」と選択したプロジェクト実施後の付随的な排出活動の排出量の評価を行うこと。（1）で算定した排出削減量に対して計画書で定めた影響度を乗じて算定を行うこと。

排出活動	影響度 (%) ※1	排出量 (tCO2)

※1 プロジェクト計画書で評価した影響度を記載すること。

（3）排出削減量の評価

注）（1）で算定した排出削減量から（2）で評価した排出量を差し引くことにより、排出削減量を算定すること。

記号	定義	単位	算定値
<i>ER</i>	排出削減量	tCO2	35.0
	(1)で算定した排出削減量	tCO2	35.0
	(2)で評価した排出量(※1)	tCO2	0.0

※1 (2)で評価した排出量の総和を記載すること。行を追加して記載した場合には、合計の参照範囲を確認すること。

B.3.2 プロジェクト実施後排出量

注) 主要排出活動及び、付随的な排出活動のうちプロジェクト計画書において「排出量を算定する」とした排出活動について、プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、各パラメータの定義及び本報告において認証を申請する期間の実績値を表中に記載すること。

(1) 主要排出活動

(考え方) ※1 方法論006のプロジェクト実施後の照明設備の電力使用量から算定する

$$EM_{PJ} = EL_{PJ} \times CEF_{electricity,t} \quad (式2)$$

$$EL_{PJ} = R_{PJ} \times T_{PJ} \quad (式3)$$

記号	定義	単位	実績値
$EM_{PJ,M}$	プロジェクト実施後の主要排出量	tCO2	25.9
$EM_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の排出量 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	tCO2	0.8
$EL_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	kWh	1,487
$CEF_{electricity,t,A}$	電力のCO2排出係数 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	h	3,138
$EM_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	tCO2	7.9
$EL_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	kWh	14,527
$CEF_{electricity,t,B}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	h	31,632
$EM_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年<t<2.5年 2018年3月～2018年3月)	tCO2	0.7
$EL_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月)	kWh	1,340
$CEF_{electricity,t,C}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月)	h	2,922
$EM_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	tCO2	11.8
$EL_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	kWh	23,208
$CEF_{electricity,t,D}$	電力のCO2排出係数 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	h	50,976
$EM_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の排出量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2	4.8

EL_{PJE}	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	kWh	10,305
$CEF_{electricity,t,E}$	電力のCO2排出係数 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	tCO2/kWh	0.000462
T_{PJE}	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	h	23,608

※1 主要排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

(2) 付随的な排出活動

(考え方) ※1 本事業で適用する方法論では、ベースラインの付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

(式)

記号	定義	単位	算定値
EM_{PJS}	プロジェクト実施後の付随的な排出量	tCO2/年	

※1 付随的な排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

(2) 付随的な排出活動

本事業で適用する方法論では、プロジェクト実施後の付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

B.3.3 ベースライン排出量の考え方

注) プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。
また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、評価に用いるパラメータの説明及び報告対象期間の実績値を表中に記載すること。

(1) ベースライン排出量の考え方

本プロジェクトにおけるベースライン排出量は、プロジェクト実施後の稼働時間で、プロジェクト実施後の照明設備ではなく、ベースラインの照明設備を稼働する場合に想定されるCO2排出量とする。

(2) ベースライン活動量（発電電力量、蒸気の供給量又は製品の生産量等）の算定式

$$T_{BL} = T_{PJ} \quad (\text{式4})$$

記号	定義	単位	実績値
T_{BL}	ベースラインの照明設備の稼働時間（期間合計）	h	112,276
T_{BLA}	ベースラインの照明設備の稼働時間（ $t < 1$ 年 2017年3月～2017年3月）	h	3,138
T_{BLB}	ベースラインの照明設備の稼働時間（ $1 \text{年} \leq t < 2.5$ 年 2018年3月～2018年3月）	h	31,632
T_{BLC}	ベースラインの照明設備の稼働時間（ $1 \text{年} \leq t < 2.5$ 年 2018年4月～2019年3月）	h	2,922
T_{BLD}	ベースラインの照明設備の稼働時間（ $1 \text{年} < t < 2.5$ 年 2019年4月～2019年9月）	h	50,976
T_{BLE}	ベースラインの照明設備の稼働時間（ $2.5 \text{年} < t$ 2019年10月～2020年6月）	h	23,608
T_{PJ}	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（期間合計）	h	112,276
T_{PJA}	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（ $t < 1$ 年 2017年4月～2018年2月）	h	3,138
T_{PJB}	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（ $1 \text{年} \leq t < 2.5$ 年 2018年3月～2018年3月）	h	31,632
T_{PJC}	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（ $1 \text{年} \leq t < 2.5$ 年 2018年4月～2019年3月）	h	2,922
T_{PJD}	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（ $1 \text{年} < t < 2.5$ 年 2019年4月～2019年9月）	h	50,976
T_{PJE}	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（ $2.5 \text{年} < t$ 2019年10月～2020年6月）	h	23,608

B.3.4 ベースライン排出量

注) プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。
また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、評価に用いるパラメータの説明及び報告対象期間の実績値を表中に記載すること。

(1) 主要排出活動

$$EM_{BL} = R_{BL} \times T_{BL} \times CEF_{electricity,t} \quad (式5)$$

記号	定義	単位	実績値
$EM_{BL,M}$	ベースラインの主要排出量	tCO2	60.9
$EM_{BJ,A}$	ベースラインの照明設備の排出量 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	tCO2	1.9
$EL_{BJ,A}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	kWh	3,449
$CEF_{electricity,t,A}$	電力のCO2排出係数 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{BL,A}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	h	3,138
$EM_{BJ,B}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	tCO2	18.5
$EL_{BJ,B}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	kWh	34,038
$CEF_{electricity,t,B}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{BL,B}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	h	31,632
$EM_{BJ,C}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月)	tCO2	1.6
$EL_{BJ,C}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月)	kWh	3,141
$CEF_{electricity,t,C}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{BL,C}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月)	h	2,922
$EM_{BJ,D}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	tCO2	27.6
$EL_{BJ,D}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	kWh	54,536
$CEF_{electricity,t,D}$	電力のCO2排出係数 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{BL,D}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	h	50,976
$EM_{BJ,E}$	ベースラインの照明設備の排出量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2	11.3
$EL_{BJ,E}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	kWh	24,547
$CEF_{electricity,t,E}$	電力のCO2排出係数 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2/kWh	0.000462
$T_{BL,E}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	h	23,608

(2) 付随的な排出活動

(考え方) ※1 本事業で適用する方法論では、ベースラインの付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

(式)

記号	定義	単位	実績値
EM_{BLS}	ベースラインの付随的な排出量	tCO2/年	

※1 付随的な排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

B.2 モニタリング実績（具志川店）

（1）活動量（燃料消費量、生成熱量、生産量等）

モニタリング項目			モニタリング方法			モニタリング実績		備考
記号	定義	単位	分類 ※1	概要	頻度	実績値	計測対象期間 (年月日～年月日)	
EL-PJ	プロジェクト実施後の照明設備における電力使用量	kWh	C	カタログ値と営業日数及び年間照明稼働時間をもとに算定する。	月	33,886.4	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -1	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（倉庫、事務所）	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	9618.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -2	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（店舗）	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	9618.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -3	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（包丁棚）	h	C	営業日と営業時間（昼休憩を除く）をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8421.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -4	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（外部正面）	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -5	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（外部ブラケット）	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -6	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（外部ブラケット）	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -7	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（看板灯）	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	8526.0	2017年3月1日～2020年6月30日	

※1 プロジェクト計画書に記載した分類（分類A・B・Cのいずれか）とすること。

(2) 係数 (単位発熱量、排出係数、エネルギー消費効率、物性値等)

モニタリング項目			モニタリング方法			モニタリング実績		備考
記号	定義	単位	分類 ※1	概要	頻度	実績値	計測対象期間 (又は計測時期)	
R _{PJ} -1	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (倉庫、事務所)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	528.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -2	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	5,625.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -3	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (包丁棚)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	160.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -4	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (外部正面)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	301.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -5	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (外部ブラケット)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	60.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -6	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (外部ブラケット)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	120.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -7	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (看板灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	480.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -1	ベースラインの照明設備の消費電力 (倉庫、事務所)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	265.8	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -2	ベースラインの照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	2,687.5	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -3	ベースラインの照明設備の消費電力 (包丁棚)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	96.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -4	ベースラインの照明設備の消費電力 (外部正面)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	191.1	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -5	ベースラインの照明設備の消費電力 (外部ブラケット)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	33.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -6	ベースラインの照明設備の消費電力 (外部ブラケット)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	60.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -7	ベースラインの照明設備の消費電力 (看板灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	264.0	カタログ値	パナソニック㈱
CEF _{electricity}	電力のCO ₂ 排出係数	tCO ₂ /kWh	III	デフォルト値を使用する	検証申請時に最新のものを使用	0.000544	デフォルト値 t<1年 (2017年3月～2017年3月)	
						0.000544	デフォルト値 t<1年 (2017年4月～2018年2月)	
						0.0005065	デフォルト値 1年<t<2.5年 (2018年3月～2018年3月)	
						0.0005065	デフォルト値 1年<t<2.5年 (2018年4月～2019年9月)	
						0.000462	デフォルト値 2.5年<t (2019年10月～2020年6月)	

※1 プロジェクト計画書に記載した分類 (分類 I・II・IIIのいずれか) とすること。

B.3 排出削減量の算定方法（具志川店）

B.3.1 排出削減量の評価

（1）算定の対象とした排出活動に基づく排出削減量の算定

注）主要排出活動及び、付随的な排出活動のうちプロジェクト計画書において「排出量を算定する」とした活動のモニタリング結果に基づき排出削減量を算定すること。

$$ER = EM_{BL} - EM_{PJ} \quad (\text{式1})$$

記号	定義	単位	算定値
ER	算定の対象とした排出活動に基づく排出削減量	tCO2	17.7
EM_{BL}	ベースライン排出量 ※1	tCO2	35.0
EM_{PJ}	プロジェクト実施後排出量 ※2	tCO2	17.3

※1 B.3.2のベースライン排出量で算定した全ての排出量の総和を記載すること。

※2 B.3.4のプロジェクト実施後排出量で算定した全ての排出量の総和を記載すること。

※3 B.3.4まで入力後、自動計算されます。

（2）付随的な排出活動に基づく排出量の影響度による評価

注）プロジェクト計画書において「排出量を算定する。ただし、排出量のモニタリングを省略し、影響度により排出量を評価する」と選択したプロジェクト実施後の付随的な排出活動の排出量の評価を行うこと。（1）で算定した排出削減量に対して計画書で定めた影響度を乗じて算定を行うこと。

排出活動	影響度 (%) ※1	排出量 (tCO2)

※1 プロジェクト計画書で評価した影響度を記載すること。

（3）排出削減量の評価

注）（1）で算定した排出削減量から（2）で評価した排出量を差し引くことにより、排出削減量を算定すること。

記号	定義	単位	算定値
ER	排出削減量	tCO2	17.7
	(1)で算定した排出削減量	tCO2	17.7
	(2)で評価した排出量(※1)	tCO2	0.0

※1 (2)で評価した排出量の総和を記載すること。行を追加して記載した場合には、合計の参照範囲を確認すること。

B.3.2 プロジェクト実施後排出量

注) 主要排出活動及び、付随的な排出活動のうちプロジェクト計画書において「排出量を算定する」とした排出活動について、プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、各パラメータの定義及び本報告において認証を申請する期間の実績値を表中に記載すること。

(1) 主要排出活動

(考え方) ※1 方法論006のプロジェクト実施後の照明設備の電力使用量から算定する

$$EM_{PJ} = EL_{PJ} \times CEF_{electricity,t} \quad (式2)$$

$$EL_{PJ} = R_{PJ} \times T_{PJ} \quad (式3)$$

記号	定義	単位	実績値
$EM_{PJ,M}$	プロジェクト実施後の主要排出量	tCO2	17.3
$EM_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の排出量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2	0.6
$EL_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	kWh	1,014
$CEF_{electricity,t,A}$	電力のCO2排出係数 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	h	1,721
$EM_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2	5.3
$EL_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	kWh	9,740
$CEF_{electricity,t,B}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	h	17,375
$EM_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年<t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	tCO2	0.4
$EL_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	kWh	872
$CEF_{electricity,t,C}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	h	1,581
$EM_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2	7.8
$EL_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	kWh	15,345
$CEF_{electricity,t,D}$	電力のCO2排出係数 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2/kWh	0.0005065

$T_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	h	27,879
$EM_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の排出量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2	3.2
$EL_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	kWh	6,915
$CEF_{electricity,t,E}$	電力のCO2排出係数 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2/kWh	0.000462
$T_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	h	13,206

※1 主要排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

(2) 付随的な排出活動

(考え方) ※1 本事業で適用する方法論では、ベースラインの付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

(式)

記号	定義	単位	算定値
EM_{PJS}	プロジェクト実施後の付随的な排出量	tCO2/年	

※1 付随的な排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

(2) 付随的な排出活動

本事業で適用する方法論では、プロジェクト実施後の付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

B.3.3 ベースライン排出量の考え方

注) プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。
また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、評価に用いるパラメータの説明及び報告対象期間の実績値を表中に記載すること。

(1) ベースライン排出量の考え方

本プロジェクトにおけるベースライン排出量は、プロジェクト実施後の稼働時間で、プロジェクト実施後の照明設備ではなく、ベースラインの照明設備を稼働する場合に想定されるCO2排出量とする。

(2) ベースライン活動量（発電電力量、蒸気の供給量又は製品の生産量等）の算定式

$$T_{BL} = T_{PJ} \quad (\text{式4})$$

記号	定義	単位	実績値
T_{BL}	ベースラインの照明設備の稼働時間（期間合計）	h	61,761
$T_{BL,A}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（t<1年 2017年3月～2017年3月）	h	1,721
$T_{BL,B}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月）	h	17,375
$T_{BL,C}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月）	h	1,581
$T_{BL,D}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年<t<2.5年 2019年4月～2019年9月）	h	27,879
$T_{BL,E}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（2.5年<t 2019年10月～2020年6月）	h	13,206
T_{PJ}	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（期間合計）	h	61,761
$T_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（t<1年 2017年4月～2018年2月）	h	1,721
$T_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月）	h	17,375
$T_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月）	h	1,581
$T_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年<t<2.5年 2019年4月～2019年9月）	h	27,879
$T_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（2.5年<t 2019年10月～2020年6月）	h	13,206

B.3.4 ベースライン排出量

注) プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。
また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、評価に用いるパラメータの説明及び報告対象期間の実績値を表中に記載すること。

(1) 主要排出活動

$$EM_{BL} = R_{BL} \times T_{BL} \times CEF_{electricity,t} \quad (\text{式5})$$

記号	定義	単位	実績値
$EM_{BL,M}$	ベースラインの主要排出量	tCO2	35.0
$EM_{BJ,A}$	ベースラインの照明設備の排出量 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	tCO2	1.1
$EL_{BJ,A}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	kWh	2,063
$CEF_{electricity,t,A}$	電力のCO2排出係数 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{BL,A}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (t<1年 2017年3月～2017年3月)	h	1,721
$EM_{BJ,B}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	tCO2	10.8
$EL_{BJ,B}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	kWh	19,772
$CEF_{electricity,t,B}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{BL,B}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2017年4月～2018年2月)	h	17,375
$EM_{BJ,C}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月)	tCO2	0.9
$EL_{BJ,C}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月)	kWh	1,769
$CEF_{electricity,t,C}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{BL,C}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月)	h	1,581
$EM_{BJ,D}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	tCO2	15.8
$EL_{BJ,D}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	kWh	31,124
$CEF_{electricity,t,D}$	電力のCO2排出係数 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{BL,D}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	h	27,879
$EM_{BJ,E}$	ベースラインの照明設備の排出量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2	6.5
$EL_{BJ,E}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	kWh	13,992
$CEF_{electricity,t,E}$	電力のCO2排出係数 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2/kWh	0.000462

T_{BLE}	ベースラインの照明設備の稼働時間 (2.5年 <t 2019年10月～2020年6月)	h	13,206
-----------	--	---	--------

(2) 付随的な排出活動

(考え方) ※1 本事業で適用する方法論では、ベースラインの付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

(式)

記号	定義	単位	実績値
EM_{BLS}	ベースラインの付随的な排出量	tCO2/年	

※1 付随的な排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

B.2 モニタリング実績（宜野湾店）

（1）活動量（燃料消費量、生成熱量、生産量等）

モニタリング項目			モニタリング方法			モニタリング実績		備考
記号	定義	単位	分類 ※1	概要	頻度	実績値	計測対象期間 (年月日～年月日)	
EL-PJ	プロジェクト実施後の照明設備における電力使用量	kWh	C	カタログ値と営業日数及び年間照明稼働時間をもとに算定する。	月	14,105.7	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -1	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間(店舗)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6531.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -2	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間(店舗)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6531.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -3	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間(店舗)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6531.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -4	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間(包丁棚)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5714.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -5	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間(休憩室)	h	C	営業日と営業時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6531.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -6	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間(包丁棚)	h	C	営業日と営業時間(昼休憩を除く)をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	5714.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -7	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間(看板灯)	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6090.0	2017年3月1日～2020年6月30日	
T _{PJ} -8	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間(看板灯)	h	C	タイマーの設定時間をモニタリング担当者が確認・記録する。	月	6090.0	2017年3月1日～2020年6月30日	

※1 プロジェクト計画書に記載した分類(分類A・B・Cのいずれか)とすること。

(2) 係数 (単位発熱量、排出係数、エネルギー消費効率、物性値等)

モニタリング項目			モニタリング方法			モニタリング実績		備考
記号	定義	単位	分類 ※1	概要	頻度	実績値	計測対象期間 (又は計測時期)	
R _{PJ} -1	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	173.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -2	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	473.2	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -3	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,284.4	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -4	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (包丁棚)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	48.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -5	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (休憩室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	12.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -6	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (包丁棚)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—		カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -7	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (看板灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	66.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{PJ} -8	プロジェクト実施後の照明設備の消費電力 (看板灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	121.9	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -1	ベースラインの照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	752.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -2	ベースラインの照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,316.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -3	ベースラインの照明設備の消費電力 (店舗)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	3,572.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -4	ベースラインの照明設備の消費電力 (包丁棚)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	80.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -5	ベースラインの照明設備の消費電力 (休憩室)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	20.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -6	ベースラインの照明設備の消費電力 (包丁棚)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—		カタログ値	岩崎電気㈱
R _{BL} -7	ベースラインの照明設備の消費電力 (看板灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	120.0	カタログ値	パナソニック㈱
R _{BL} -8	ベースラインの照明設備の消費電力 (看板灯)	W	II	メーカーの仕様書等に記載されたカタログ値を使用	—	1,200.0	カタログ値	岩崎電気㈱
CEP _{electricity}	電力のCO ₂ 排出係数	tCO ₂ /kWh	III	デフォルト値を使用する	検証申請時に最新のものを使用	0.000544	デフォルト値 t<1年 (2017年3月~2017年3月)	
						0.000544	デフォルト値 t<1年 (2017年4月~2018年2月)	
						0.0005065	デフォルト値 1年<t<2.5年 (2018年3月~2018年3月)	
						0.0005065	デフォルト値 1年<t<2.5年 (2018年4月~2019年9月)	
						0.000462	デフォルト値 2.5年<t (2019年10月~2020年6月)	

※1 プロジェクト計画書に記載した分類 (分類 I・II・IIIのいずれか) とすること。

B.3 排出削減量の算定方法（宜野湾店）

B.3.1 排出削減量の評価

（1）算定の対象とした排出活動に基づく排出削減量の算定

注）主要排出活動及び、付随的な排出活動のうちプロジェクト計画書において「排出量を算定する」とした活動のモニタリング結果に基づき排出削減量を算定すること。

$$ER = EM_{BL} - EM_{PJ} \quad (\text{式1})$$

記号	定義	単位	算定値
<i>ER</i>	算定の対象とした排出活動に基づく排出削減量	tCO2	16.0
<i>EM_{BL}</i>	ベースライン排出量 ※1	tCO2	23.1
<i>EM_{PJ}</i>	プロジェクト実施後排出量 ※2	tCO2	7.2

※1 B.3.2のベースライン排出量で算定した全ての排出量の総和を記載すること。

※2 B.3.4のプロジェクト実施後排出量で算定した全ての排出量の総和を記載すること。

※3 B.3.4まで入力後、自動計算されます。

（2）付随的な排出活動に基づく排出量の影響度による評価

注）プロジェクト計画書において「排出量を算定する。ただし、排出量のモニタリングを省略し、影響度により排出量を評価する」と選択したプロジェクト実施後の付随的な排出活動の排出量の評価を行うこと。（1）で算定した排出削減量に対して計画書で定めた影響度を乗じて算定を行うこと。

排出活動	影響度 (%) ※1	排出量 (tCO2)

※1 プロジェクト計画書で評価した影響度を記載すること。

（3）排出削減量の評価

注）（1）で算定した排出削減量から（2）で評価した排出量を差し引くことにより、排出削減量を算定すること。

記号	定義	単位	算定値
<i>ER</i>	排出削減量	tCO2	16.0
	(1)で算定した排出削減量	tCO2	16.0
	(2)で評価した排出量(※1)	tCO2	0.0

※1 (2)で評価した排出量の総和を記載すること。行を追加して記載した場合には、合計の参照範囲を確認すること。

B.3.2 プロジェクト実施後排出量

注) 主要排出活動及び、付随的な排出活動のうちプロジェクト計画書において「排出量を算定する」とした排出活動について、プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、各パラメータの定義及び本報告において認証を申請する期間の実績値を表中に記載すること。

(1) 主要排出活動

(考え方) ※1 方法論006のプロジェクト実施後の照明設備の電力使用量から算定する

$$EM_{PJ} = EL_{PJ} \times CEF_{electricity,t} \quad (\text{式2})$$

$$EL_{PJ} = R_{PJ} \times T_{PJ} \quad (\text{式3})$$

記号	定義	単位	実績値
$EM_{PJ,M}$	プロジェクト実施後の主要排出量	tCO2	7.2
$EM_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の排出量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2	0.2
$EL_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	kWh	444
$CEF_{electricity,t,A}$	電力のCO2排出係数 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	h	1,520
$EM_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2	2.2
$EL_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	kWh	3,994
$CEF_{electricity,t,B}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	h	14,016
$EM_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年<t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	tCO2	0.2
$EL_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	kWh	363
$CEF_{electricity,t,C}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	h	1,276
$EM_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の排出量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2	3.2
$EL_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	kWh	6,358
$CEF_{electricity,t,D}$	電力のCO2排出係数 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2/kWh	0.0005065

$T_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (1年<t<2.5年 2018年4月～2019年9月)	h	22,408
$EM_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の排出量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2	1.4
$EL_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の主要排出量照明設備における電力使用量 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	kWh	2,948
$CEF_{electricity,t,E}$	電力のCO2排出係数 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2/kWh	0.000462
$T_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	h	10,512

※1 主要排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

(2) 付随的な排出活動

(考え方) ※1 本事業で適用する方法論では、ベースラインの付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

(式)

記号	定義	単位	算定値
EM_{PJS}	プロジェクト実施後の付随的な排出量	tCO2/年	

※1 付随的な排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。

(2) 付随的な排出活動

本事業で適用する方法論では、プロジェクト実施後の付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

B.3.3 ベースライン排出量の考え方

注) プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。
また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、評価に用いるパラメータの説明及び報告対象期間の実績値を表中に記載すること。

(1) ベースライン排出量の考え方

本プロジェクトにおけるベースライン排出量は、プロジェクト実施後の稼働時間で、プロジェクト実施後の照明設備ではなく、ベースラインの照明設備を稼働する場合に想定されるCO2排出量とする。

(2) ベースライン活動量（発電電力量、蒸気の供給量又は製品の生産量等）の算定式

$$T_{BL} = T_{PJ} \quad (\text{式4})$$

記号	定義	単位	実績値
T_{BL}	ベースラインの照明設備の稼働時間（期間合計）	h	49,732
$T_{BL,A}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（t<1年 2017年3月～2017年3月）	h	1,520
$T_{BL,B}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月）	h	14,016
$T_{BL,C}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月）	h	1,276
$T_{BL,D}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（1年<t<2.5年 2019年4月～2019年9月）	h	22,408
$T_{BL,E}$	ベースラインの照明設備の稼働時間（2.5年<t 2019年10月～2020年6月）	h	10,512
T_{PJ}	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（期間合計）	h	49,732
$T_{PJ,A}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（t<1年 2017年4月～2018年2月）	h	1,520
$T_{PJ,B}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年3月～2018年3月）	h	14,016
$T_{PJ,C}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年≤t<2.5年 2018年4月～2019年3月）	h	1,276
$T_{PJ,D}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（1年<t<2.5年 2019年4月～2019年9月）	h	22,408
$T_{PJ,E}$	プロジェクト実施後の照明設備の稼働時間（2.5年<t 2019年10月～2020年6月）	h	10,512

B.3.4 ベースライン排出量

注) プロジェクト計画書で策定した考え方及び算定方法に基づき計算を行うこと。
また、記載例に示すように各項目ごとの評価式を記載した上で、評価に用いるパラメータの説明及び報告対象期間の実績値を表中に記載すること。

(1) 主要排出活動

$$EM_{BL} = R_{BL} \times T_{BL} \times CEF_{electricity,t} \quad (\text{式5})$$

記号	定義	単位	実績値
$EM_{BL,M}$	ベースラインの主要排出量	tCO2	23.1
$EM_{BJ,A}$	ベースラインの照明設備の排出量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2	0.8
$EL_{BJ,A}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	kWh	1,403
$CEF_{electricity,t,A}$	電力のCO2排出係数 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{BL,A}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (t<1年 2017年3月~2017年3月)	h	1,520
$EM_{BJ,B}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2	7.0
$EL_{BJ,B}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	kWh	12,828
$CEF_{electricity,t,B}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	tCO2/kWh	0.000544
$T_{BL,B}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2017年4月~2018年2月)	h	14,016
$EM_{BJ,C}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年≤t<2.5年 2018年4月~2019年3月)	tCO2	0.6
$EL_{BJ,C}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年≤t<2.5年 2018年4月~2019年3月)	kWh	1,167
$CEF_{electricity,t,C}$	電力のCO2排出係数 (1年≤t<2.5年 2018年3月~2018年3月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{BL,C}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年≤t<2.5年 2018年4月~2019年3月)	h	1,276
$EM_{BJ,D}$	ベースラインの照明設備の排出量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2	10.4
$EL_{BJ,D}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	kWh	20,486
$CEF_{electricity,t,D}$	電力のCO2排出係数 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	tCO2/kWh	0.0005065
$T_{BL,D}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (1年<t<2.5年 2018年4月~2019年9月)	h	22,408
$EM_{BJ,E}$	ベースラインの照明設備の排出量 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	tCO2	4.4
$EL_{BJ,E}$	ベースラインの主要排出量照明設備における電力使用量 (2.5年<t 2019年10月~2020年6月)	kWh	9,577

$CEF_{electricity,t,E}$	電力のCO2排出係数 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	tCO2/kWh	0.000462
$T_{BL,E}$	ベースラインの照明設備の稼働時間 (2.5年<t 2019年10月～2020年6月)	h	10,512

(2) 付随的な排出活動

(考え方) ※1 本事業で適用する方法論では、ベースラインの付随的な排出活動は規定されていないため、付随的な排出活動は評価しない。

(式)

記号	定義	単位	実績値
EM_{BLS}	ベースラインの付随的な排出量	tCO2/年	

※1 付随的な排出量の算定の考え方について記載例を参考に記入すること。